

堺市立幼保連携型認定こども園及び幼稚園・小学校・中学校・支援学校・高等学校の教員育成指標 [堺市教員育成指標]

育成段階		教員養成期	基礎形成期	向上期	充実・発展期			
経験年数(めやす)		大学等・インターンシップ等	1年目～	4年目～	11年目～			
幼・小・中・支・高			教諭	教諭	教諭	指導教諭等	主幹教諭	
幼保連携型認定こども園			保育教諭	保育教諭	保育教諭(副主査)	主任 保育教諭		
求める教師像		教員として求められる資質能力の素地を身に付けている	指導や校(園)務分掌における一定の職務遂行ができる	多様な経験を積むことで実践力を高め、ミドルリーダーとして校(園)内組織において力を発揮し、経験の浅い教員等への助言ができる	豊富な実践と経験から組織全体に関わる役割を担い、全教員のモデルとなり、支援や助言ができる	指導に関する専門性と確かな指導力を備え、全市や校(園)内で指導力向上の中心的役割を担っている	組織の要となって教員を総括し、学校園運営において管理職(所属長)を補佐することで、組織力向上の中心的役割を担っている	
育成の観点								
教員としての資質	人間性、人権感覚	広い視野で自他を肯定的に捉え、人権を尊重する態度や意識、困難に立ち向かう強い意志を持っている	人権感覚を高め、カウンセリングマインドによる対応や取り組みができています	豊かな人権感覚を備え、適切な言動がとれるとともに、学年等の人権課題に対して、状況に応じた対応ができています	豊かな人権感覚を備え、適切な言動がとれるとともに、教育(保育)活動全体を通じた人権教育の推進と人権課題の解決において、状況に応じた対応や指導・助言ができています			
	使命感・責任感	教員となることについて自覚を持ち、責任ある行動をとっている	子どもに教育的愛情をもって接し、教員としての使命感や責任をもって職務を果たすために努力している	教員としての使命感とその職責を果たすことを意識しながら、誠実に業務に取り組んでいる	教員としての責任と組織における自らの役割を自覚し、周囲と協働しながらその職責の遂行に積極的に努めている	役職者としての責任と組織における自らの役割を自覚し、リーダーシップを発揮して、その職責を遂行している		
	コンプライアンス	教育公務員の法令遵守について理解し、社会人としての良識ある行動を身に付けている	教育公務員として法令を遵守し、職務・職責を自覚して、絶えず自らを振り返りながら、誠実かつ公正に職務を遂行している	教育公務員として法令を遵守し、職務・職責を自覚して、校(園)内の状況を把握し、周囲へ働きかけながら、誠実かつ公正に職務を遂行している	教育公務員としての法令遵守、誠実かつ公正な職務行動を垂範し、ハラスメント防止を含む組織的な規範意識の向上において指導的な役割を担っている			
	自己研鑽	学校園での実践的な学びを通して、子どもに関わる力を身に付けようとしている	学校園の内外を問わず教員として能動的に学び、日々の実践・振り返り・改善を通して、資質能力の向上に取り組んでいる	専門性向上のために新たな教育課題を学び続け、謙虚さと向上心を持って実践と経験を積み重ねている	新たな教育課題にも対応できる確かな指導力や組織力の向上、人材育成の一翼を担う力量の向上に取り組んでいる	学校園の内外を問わず最新の情報を収集し、専門的識見や実態分析に裏打ちされた実践力のさらなる向上に取り組んでいる	校(園)務の ICT 化による業務の効率化推進や、学校園運営において管理職(所属長)を補佐できるマネジメント力の向上に取り組んでいる	
実践力	授業(保育)づくり	年間を見通した指導計画の立案・実施	学習指導要領等に示された教科等の目標や主な内容、カリキュラム・マネジメントの重要性について理解している	「総合的な学力(学びの芽)」の育成に向け、学習指導要領等の趣旨をふまえて校(園)内で作成した指導計画に基づき、適切に実施している	「総合的な学力(学びの芽)」の育成に向け、カリキュラム・マネジメントの視点をもって、内容の系統性や単元(活動)を考慮した指導計画を立案し、適切に実施している	カリキュラム・マネジメントの視点をもって、学年間・教科(年齢)間を見通した横断的な観点を考慮した年間の指導計画を立案し、適切に実施している	カリキュラム・マネジメントの視点を重視した年間の指導(保育)計画を立案・実施するとともに、他の教員の指導(保育)状況を把握しながら、課題に応じた適切な指導を行っている	指導計画について教員の共通理解を図り、カリキュラム・マネジメントの充実に向けて組織的な取り組みを推進している
		授業(保育)構想	授業(保育)のねらいを達成するための学習(保育)指導案作成の意義や方法、教育データ活用について理解している	教育データも活用した子どもの実態把握及び教材研究を行い、授業(保育)のねらいを明確にして、授業(保育)構想している	内容の系統性や単元(活動)を貫く基本事項をふまえ、授業(保育)のねらいを明確にして、教員養成期や基礎形成期の教員のモデルとなる授業(保育)を構想している	設定したねらいを達成するための効果的な授業(保育)構想ができるとともに、教員に授業(保育)構想について助言している	高い専門性を基に、教育データも活用しながら把握した学校園の学習課題(子どもの育ち)や特色を反映した授業(保育)構想の方法について、教員に指導・助言している	教育データも活用しながら学校園の学習課題(子どもの育ち)や特色を把握し、他の教員の状況に応じて授業(保育)構想の方法を指導・助言している
		「主体的・対話的で深い学び」の実現	「主体的・対話的で深い学び」の意義や方法について理解している	問題解決的な学習を通して、子どもが ICT も活用しながら多様な考えを交流したり(様々な教材を活用した主体的な遊びを通して豊かに感じたり)、自分の考えをまとめたりする学習(保育)活動を実践している。	子どもの興味・関心を引き出す問題解決的な学習(主体的な遊びや体験)の実践を通して、「主体的・対話的で深い学び」のある授業(保育)の実現に取り組んでいる	「主体的・対話的で深い学び」のある授業(保育)を実践し、他教員のモデルとなる授業(保育)を公開することで、校(園)内の授業(保育)力向上に取り組んでいる	校(園)内外を問わず教員の授業(保育)力を高められるよう、高い専門性に裏打ちされた「主体的・対話的で深い学び」に向かう授業(保育)を公開している	「主体的・対話的で深い学び」のある授業(保育)への質の向上に向け、学校園での組織的な取り組みを推進し、教員の授業(保育)改善に継続的な支援や助言をしている
		教育資源の活用	ICT や様々な教育資源を活用した授業(保育)づくりやその良さについて理解している	ICT や様々な教育資源を積極的に活用している	自ら率先して情報を収集し、ICT や様々な教育資源の効果的な活用を踏まえた教材研究・開発を行っている	ICT や教育資源を効果的に活用した授業(保育)実践を校(園)内で提案し、学校園全体の教育資源の整理・体系化に取り組んでいる		学校園の教育目標の具現化に向けて、ICT や教育資源の効果的な活用による教育課程(保育)の編成・実施を推進している
		指導と評価の一体化	子どもの学習(育ち)の状況を把握することの重要性や観点別に評価することについて理解している	学習の定着状況(子どもの育ちの状況)に応じ、評価規準に基づいた適切な評価を行い、次時の指導(保育)に活かしている	学習の定着状況(子どもの育ちの状況)に応じ、評価記録(子どもの育ちの記録)を活用するなど、エビデンスに基づいた適切な評価を行い、単元(活動)計画及び評価計画を見直している	評価記録(子どもの育ちの記録)の活用等により、自ら授業(保育)分析による改善点を積極的に提案し、学年や教科(年齢)間を見通した年間指導計画及び評価計画を改善している	評価記録(子どもの育ちの記録)の分析結果を活用するなど、教員の評価方法・評価技術の向上に向けて、自らの実践に基づき、教員に指導・助言をしている	研修や検討の場を意図的・計画的に位置付け、全教職員参画による指導と評価の一体化に向けた組織体制を確立している
		様々な教育課題への対応	教育・保育の動向や時事的な教育・保育課題について、積極的に理解しようとしている	国や市の教育・保育の方向性や様々な教育課題に対する知見を得て、課題の解決に主体的に取り組んでいる	国や市の教育・保育の方向性や様々な教育・保育課題に対する知見を深め、課題の解決に主体的かつ粘り強く取り組んでいる	教育・保育課題と関係する校(園)務分掌において重要な役割を担い、豊富な実践をもとに、課題の解決に向けて教員に支援や助言をしている	教育・保育課題に対して優れた指導力を発揮し、地域や子どもと関係する国や市の教育・保育の方向性に応じた取り組みや課題解決の方法について、教員に指導・助言をしている	校(園)内の教育・保育課題に対する取り組みについて、実態に応じた問題点の整理を行い、国や市の教育・保育の方向性も踏まえた取り組み・方法を提案し、教育課程に反映させる等、組織として課題解決に取り組む体制を構築している
		子ども理解	一人ひとりの子どもに寄り添い、かかわることの必要性・重要性について、実践を通して理解している	授業等の教育(保育)活動を通して、一人ひとりの子どもの多様性の理解・把握に努め、子どもに寄り添いかかわっている	子どもを取り巻く環境や背景を含め、校(園)内全体の視点で子どもを理解・把握し、寄り添いながら、適切な対応や支援をしている	校(園)内全体の視点で子どもを理解・把握し、適切な方法や対応について、教員に支援や助言をしている	子ども理解やその方法についての知識や技能をもち、教員に指導・助言をしている	子どもへの適切な支援ができるよう、個々の状況について、校(園)内で共通理解を図る機会を設けている
		人間関係づくり	主体的に子どもにかかわり(子どもの思いを受けとめながら)、関係を構築する力を身に付けている	受容的な姿勢と温かい言葉がけにより、子どもとの信頼関係を築くとともに、集団づくりを進めている	子どもとの信頼関係を築き、教員養成期や基礎形成期の教員等のモデルとなる一人ひとりの子どもの居場所と出番のある集団づくりを進めている	校(園)内全体の視点で子どもとの関係や集団の状況を把握し、関係づくりについて教員に支援や助言をしている	子どもへの関わり方や関係・集団づくりについての知識や技能をもち、教員に指導・助言をしている	一貫性のある指導や取り組みにより、子どもたちとの人間関係を築き、集団づくりができるよう、組織的な体制を構築している
配慮を要する子どもへの支援・指導	インクルーシブ教育システムの基本的な考え方や、配慮を要する子どもの状況を把握し、支援する方法について、実践を通して理解している	子どもの思いや特性、保護者の願いを理解するために、日頃から子どもの様子を観察し、助言や援助を受けながら、合理的配慮の観点からふまえた個に応じた適切な支援・指導をしている	子どもの思いや特性、保護者の願いを的確に理解し、合理的配慮の観点からふまえた経験の浅い教員のモデルとなる計画的で継続的な支援・指導をしている	把握した子どもの課題に対して、校内委員会やケース会議の中心となって組織的な支援・指導を行い、他の教員への適切な支援や助言をしている	特別支援教育に関する自らの専門性向上に継続的に取り組み、特別支援教育等に関する委員会や研修を充実させ、教員の専門性や指導力向上のための適切な指導・助言をしている	校内委員会やケース会議の実施、研修の充実等により、支援を要する子どもへの組織的な指導・支援の体制を構築し、組織全体の教育の質の向上に取り組んでいる		
チームの員としてのマインドセット	学級・学年経営	学級担任として必要な子どもへのかかわりや学級経営について、理解している	子どもとの信頼関係を築き、規律のある学級経営を行い、学年主任等と協力しながら学年経営に参加している	学年(教育・保育)目標等をふまえた学級経営ビジョンを明確に持ち、秩序と活気のある成長し続ける集団づくりや学年経営をしている	学校園の指導(保育)方針をふまえ、学年間の連絡・報告・相談体制の充実や学年経営に取り組んでいる	学校園の教育(保育)目標を基盤とした学級・学年経営の状況を把握し、教員に助言している	教員に学校園の教育(保育)目標を基盤とした適切な援助を行えるよう、学級・学年経営に関する共通理解に組織的に取り組んでいる	
	問題解決・合意形成	議論を通して合意形成したり、問題を解決したりする体験を通して、その重要性について理解している	様々な教育課題について学年や組織と共有するため、自ら他の教員に相談し、助言や援助を受けながら、主体的に解決策を導き出している	よりよい方法による問題解決に向けて、多様な意見を尊重しながら議論し、合意形成していくことができている	学校園の課題についてねばり強く議論し、多様な意見を尊重して合意形成に導いたり、組織構成等の状況を踏まえ、悩んでいる教員に気付き、助言や支援したりするなど、チーム力の向上に取り組んでいる			
	同僚との協働	組織の一員として自身の役割を意識し、他者と協力する大切さについて理解している	組織の一員として自己を認識し、同僚と協働して互いに研鑽し合い、子どもへの指導や職務を遂行している	自身が同僚と協働して職務を遂行するだけでなく、学年集団や経験の浅い教員等への助言や同僚性を高めることに取り組んでいる	各教員のよさを引き出しつつ支援・助言するなど、組織全体の同僚性を高めるリーダー的役割を果たしている	専門性を活かし、各教員への助言や組織的取組を牽引することにより、組織全体の同僚性を高めている	教員全体の状況を把握し、組織的取組の要となって組織全体の同僚性を高める役割を果たしている	
	社会性、保護者・地域等との連携・協働	社会人としての自覚と常識を身に付け、他者との良好な人間関係を築いている	堺の歴史や文化を理解し、保護者や地域等の思いや願いを受けとめ、教育活動への連携・協働を通して、信頼関係の構築に取り組んでいる	率先して保護者・地域等と連携・協働して教育活動に取り組むとともに、広く社会の状況を踏まえ、社会に開かれた教育課程の実現に取り組んでいる	社会に開かれた教育課程を実現し、組織としての信頼構築につなげるため、保護者・地域等へ成果等を広く発信するなど、さらなる連携・協働に、全校園的な視点で取り組んでいる		学校園・家庭・地域の教育力向上につながる連携・協働の核として渉外・広報等を担い、その役割を果たしている	
危機・安全管理	危機・安全管理の重要性及び危険を察知した際の行動を理解している	危機・安全管理の重要性を理解し、常に意識して学校教育(保育)活動を行い、危険を察知した際、組織の一員として迅速に対応している	危機・安全管理について、常にヒヤリハットの意識を持って学校教育(保育)活動を行い、危険を察知した際、迅速に同僚などと連携を行い、対応している	危機・安全管理について、保護者・地域・関係機関と連携した学校教育(保育)活動を行い、危険の早期発見、早期対応を組織的に行うとともに、緊急時には、校長の対応方針を理解して迅速に対応している		常に危機・安全管理の視点を持ち、組織の中心になって学校教育(保育)活動における危機管理体制の整備に取り組み、緊急時には、教職員の報告を集約するなど、校長の対応方針をふまえて率先して対応している		